

六郷工科高等学校 令和8年度（2学年用）教科

工業 科目 デザイン実習B

教科：工業

科目：デザイン実習B

単位数：2 単位

対象学年組：第2学年 1～5組

教科担当者：（中江田、井上）

使用教科書：（

）

教科 工業

の目標：

【知識及び技能】デザインについて基礎的な知識・技術を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】基礎的な知識、技術を組み合わせ、判断し新しい表現を自ら生み出すことができる。

【学びに向かう力、人間性等】自ら積極的に学び、より高度な表現、作品を求める姿勢を身につける。

科目 デザイン実習B

の目標：

デッサンやイラスト、デジタルツール（IllustratorやPhotoshop）などを使い、自分の考えを具体的に表現できる力を身につける。  
立体的な造形力を身につけ、素材についての知識を身につける。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
工業の各分野におけるデザインの意義や役割及び理論の知識や、関連する技能を身に付ける美術大学・デザイン系専門学校の入試（実技・ポートフォリオ・面接など）にも対応できる力を身につける。	デザインにおける現在の産業社会に与える影響に関する課題を発見し、工業に携わる者として科学的な根拠に基づき、解決する力を養う。自分の作品やアイデアを他者に分かりやすく伝える力を身につける。	デザイン分野において身の回りのデザインや作品を観察し、人々の生活の質の向上を目指して自ら考え学び、主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
年間 計 画	「デッサン」 「デジタルツール（IllustratorやPhotoshop）の基礎」	①発想・構想（アイデア力） 伝えたいテーマや目的に基づき、見る人に伝わるアイデアを考え、構想を練る力を育てる。 ②表現・技術（デザインスキル） レイアウト、配色、文字（タイポグラフィ）、画像などの要素を工夫し、視覚的に分かりやすく魅力的に表現する。	【知識・技能】 デザインの基礎的な知識や技術の習得状況を評価する。 ①色彩・構成・レイアウトなどの理解。 ②デッサンやイラストの基礎技術 ③デジタルツールの操作技能 ④表現方法の正確さ・完成度	○	○	○	24
	「立体基礎」	③伝達力（コミュニケーション） ポスターの目的や対象（ターゲット）を意識し、情報を整理して効果的に伝える力を育成する。 ④鑑賞・評価（批評力） 自他の作品を客観的に見て、良さや改善点を言語化し、次の制作に活かす力を身につける。 ⑤主体的な取り組み 制作過程に主体的に取り組み、試行錯誤しながらより良い表現を目指す態度を養う。	【思考・判断・表現】 発想力や表現力、作品の質を評価する。 ①テーマに対するアイデアの工夫。 ②独創性・発想の広がり ③意図にあった表現ができていないか ④作品の構成力・伝達力	○	○	○	30
	定期考査		【主体的に学習に取り組む態度】 学習への姿勢や取り組み方を評価する。 ①課題への積極的な取り組み。 ②試行錯誤や改善の姿勢。 ③提出期限の遵守。 ④授業の集中力・協働姿勢。 ⑤振り返りや自己改善の意識	○	○	○	合計 54
	定期考査		実施せず				